



社会とつながる 学校

玉村町立玉村中学校
令和4年度 2022年10月21日 No.11

「自分で考える力」を育てる ～笑顔があふれる学校・社会とつながる学校・心穏やかな学校・主体的な学校～

合気道と嗜む

武道は、武技、武術などから発生した我が国固有の文化であり、相手の動きに応じて、基本動作や基本となる技を身に付け、相手を攻撃したり相手の技を防御したりすることによって技を試し合い、楽しさや喜びを味わうことのできる運動です。

また、武道に積極的に取り組むことを通して、武道の伝統的な考え方を理解し、礼儀や作法を重んじ、規則を守る、協力するなどの公正な社会的態度を身に付け、相手を尊重して練習や試合ができるようにすることを重視する運動です。

玉村中学校では、今年度、地域の皆さんの力をお借りして「合気道」の授業を行いました。



講師

群馬杉武館はなまる道場

上井 貢 先生 他4名の先生方

実施日 令和4年10月18日/19日/21日

参加者 3年生5クラス 150人

生徒たちは、合気道の基本的な技を体験し、小さな力で人を投げることができる技の巧妙さや、人の体の不思議を実感しながら、合気道の魅力に触れ、楽しむことができました。

ご協力いただいた群馬杉武館はなまる道場の先生方、大変ありがとうございました。

